

「ひと言応援 第1弾」 私たちも21世紀の札幌遠友夜学校設立を応援しています

(50音順、2020.3.15現在)

- 荒川裕生 (札幌大学理事長・元副知事) 「力を合わせて未来を拓く拠点となって下さい」
- 有我充人 (地中海熱のARIGAグループ社長) 「持続可能な北海道の未来を創る発信の場になって下さい」
- 石井純二 (北海道経済同友会代表幹事) 「北海道経済を牽引するリーダー育成の場となることを願っています」
- 石森秀三 (北海道博物館長) 「北海道の宝としての遠友夜学校の伝統が永続されることを願っています」
- 磯田憲一 (道文化財団理事長・HAL財団理事長・元副知事) 「北から新しい日本の文化が創られることを期待しています」
- 井原慶児 (在カナダ名誉領事・井原水産社長) 「北海道とカナダの交流がますます盛んになるよう期待しております」
- 岩田圭剛 (北海道商工会議所連合会会頭) 「太平洋の架け橋を超え、世界につながる人材の育成を願っています」
- 浦本元人 (北海道副知事) 「困難を乗り越え、世界に輝く北海道を実現する素晴らしい人材の育成を期待しています」
- 笠原正典 (北海道大学副学長) 「新渡戸博士の精神が継承され、新たな実を結ぶことを願っています」
- 北 猛俊 (富良野市長) 「富良野は北海道のヘソなのですが、遠友夜学校は北海道の文化のヘソになりますね」
- 藏田親義 (北海道日豪協会会長・札幌学院大学名誉教授) 「新渡戸稲造博士の思想が広く伝えられると良いですね」
- 小砂憲一 (アミノアップ会長) 「起業家精神の旺盛な人材育成もお願いいたします」
- 笹原晶博 (北海道銀行頭取) 「進取の精神を持ち、地域創生をリードする人づくりを願っています」
- 周学佑 (台北駐日経済文化代表處札幌分處長) 「台湾と北海道の架け橋がまた1つ増えますね」
- 鈴木章 (北大名誉教授・2010年ノーベル化学賞受賞者) 「新渡戸精神を世界中の若人と共に」
- 堰八義博 (北海道観光振興機構会長) 「観光振興につながる北海道の新たな魅力の創造・発信の場となる事を期待しております」
- 瀬戸篤 (小樽商科大学教授、ビジネススクール担当) 「札幌農学校精神をもった起業家人材を育成して下さい」
- 瀬戸口剛 (北大工学研究院院長・工学院院长・工学部長) 「世界中から集まる留学生と交流し学び合える場を願っています」
- 竹花一成 (酪農学園大学学長) 「一次産業中心の産学官ネットワーク構築を期待しております」
- 棚野孝夫 (白糠町長・北海道町村会会長) 「北海道第二の開拓期、地方再生のアイデアや実践に期待しております」
- 土屋俊亮 (北海道副知事) 「新渡戸精神で、一次産業と観光を核に、北海道を元気にしていきましょう」
- 長沼昭夫 (きのとや会長) 「札幌農学校や新渡戸稲造の精神を受継ぎ世界に飛躍する人材を育てて欲しいです」
- 西川将人 (旭川市長) 「新渡戸先生の思いを受け継ぐ新たな拠点になる事を期待しています」
- 西邑隆徳 (北大農学研究院院長・農学院院长・農学部長) 「日本の農学発祥の地から新しい農や食の文化を作して下さい」
- 西村弘行 (前北翔大学学長・元北海道東海大学学長) 「北海道の産学官ネットワークの拠点になって下さい」
- 広瀬兼三 (北海道新聞社長) 「学びあって、一歩前へ。新渡戸イズムは北海道の推進力です」
- 広田まゆみ (北海道議会議員) 「地域共生の子育て、放課後スクール、大人の継続学習の場として下さい」
- 藤井智幸 (東北大学大学院農学研究科教授) 「三本木原の開拓から現代に繋がる遠友夜学校に期待しています」
- 藤沢澄雄 (北海道議会議員) 「日高からも各種講演のDVDにアクセスできることを願っています」
- 町村均 (町村農場代表) 「農学校同期の曾祖父町村金弥は、新渡戸氏と終生の縁を築きました。感謝」
- 松岡市郎 (東川町長) 「対話・信頼の輪・融和」で築く「共和・共生・共栄」の社会づくりの拠点へ」
- 宮坂尚市朗 (厚真町長) 「震災地から、人づくりと協働の力の大切さを強く感じています。頑張ってください」
- 村上幸夫 (北海道エア・ウォータ_社長) 「北海道の魅力を伝える発信拠点となることを期待しています」
- モハンメド・ガナ・イサ (ナイジェリア連邦共和国大使) 「ナイジェリアと日本の架け橋になって下さい」
- 安田光春 (北洋銀行頭取) 「北海道の将来を担う志を持った人材が集う拠点となることを期待しています」
- 米沢則寿 (帯広市長) 「"Lofty Ambition"あふれる人たちの拠り所になるといいですね」

「ひと言応援 第2弾」 私たちも21世紀の札幌遠友夜学校設立を応援しています

(到着順。肩書はメッセージを頂いた時のものです。2020.6.9現在)

- 和田武夫 (元関西福祉大学学長、高槻市) 「記念館から、新渡戸先生の思いが再び発信されることを期待しています」
- 高木富美子 (アトリエKirara 主宰、札幌市) 「“少年・少女よ大志をいだけ”の原点からの再出発を願います」
- 塩見徳夫 (酪農学園大学名誉教授、札幌市) 「新渡戸精神を継承し、6次産業化推進を担う青年を育成して下さい」
- 松沢幸一 (明治屋社長、さいたま市) 「今こそ新渡戸精神が必要な時代です。賛同し応援します。友人知人も誘います」
- 西貝潤 (エルシックス社長、札幌市) 「北海道の安全安心な食素材で健康産業が生まれる仕掛けになって下さい」
- 小杉静江 (小杉和裁製縫代表、旭川市) 「日本の和服文化の素晴らしさを海外の人たちに発信してくれると嬉しいです」
- 土方健二 (北大農学研究院客員教授、札幌市) 「新渡戸稲造先生の人材育成の試みを時間を越えて発信し続けて下さい」
- 堀田国元 (一財・機能水研究振興財団理事長、横浜市) 「世代や時代や国を超えて躍動する、無くてはならない存在に」
- 矢澤到 (インタクト㈱取締役COO) 「Made In Japan のマインドを大切にできるグローバルな人材の輩出を期待します」
- 中本久美子 (主婦、札幌市) 「老いも若きも心豊かに安心して暮らせる社会を作る拠点になって下さい」
- 竹田靖史 (鹿児島大学名誉教授・元副学長、鹿児島市) 「夢がふくらむ楽しい学び舎！互いに教え学ぶ郷中教育も」
- 久保田政樹 (神州一味噌㈱顧問、太田市) 「新渡戸先生の人材育成の精神は、今こそ必要な時。賛同し応援いたします」
- 石井哲夫 (元大林道路社長、流山市) 「新渡戸精神がまた新たに札幌から発信されるよう願います」
- 中津智史 (食品加工研究センター所長、江別市) 「困難な時代こそ、国や人種を超えた新渡戸先生の思いが大切です」
- 横山清美 (主婦、札幌市) 「私も新渡戸の子として皆さんとの交流の場ができるのを楽しみにしています」
- 神田鷹久 (信州大学名誉教授・信大同窓会代表、長野市) 「自由・平等・博愛の精神を札幌から日本、世界へ広げて下さい」
- 矢ヶ崎啓一郎 (アルプスワイン会長、塩尻市) 「バンクーバーのBCU (ブリティッシュコロンビア大学) の構内に新渡戸稲造記念庭園や鹿島建設寄贈の茶室があります」
- 長田義仁 (北大名誉教授・元副学長、志木市) 「オール北海道からオールジャパンにこの活動を拡げて下さい」
- 横田浩 (トクヤマ社長、東京) 「世界に誇れる人材創造の場になることを期待しております」
- 庄子嘉子 (主婦、札幌市) 「世代を超えて多くの皆さんと一緒に楽しむ場ができること待ち遠しいです」
- 平池暁 (北海道剣道連盟理事、札幌市) 「志を持った行動する若者が、集う場となることを期待しています」
- 寛雅博 (味の素勤務、東京) 「新渡戸稲造の国際心はグローバル社会でとても大事なことと日々強く感じています」
- 丹保憲仁 (元北大総長・放送大学学長、札幌市) 「武士道精神豊かな立派な人材の育成をお願いします」
- 奥村清仁 (地中熱のARIGA札幌本店長、札幌市) 「自然に立脚した社会作りが新渡戸稲造や内村鑑三の思想と思います」
- 三津正人 (元ヤンマーグリーンシステム社長、箕面市) 「新渡戸先生の慈愛の精神が永く後世に伝わることを願っています」
- 亀渕敬子 (元北大職員、札幌市) 「たくさんの留学生が集い色々な国の文化や言葉を学びたく思っています」
- 川島崇則 (橋本川島コーポレーション会長、旭川市) 「私の大好きな有島武郎も遠友夜学校の代表でした。記念館が楽しみです」
- 中平徹 (北大工卒、名取市) 「農業経済学者として教育者として国際人として世界で活躍した新渡戸稲造は東北人の誇りです」
- 山田淳一 (元日本甜菜製糖農務部長、帯広市) 「新渡戸稲造は台湾における製糖技術の指導で今なお尊敬されています」
- 小坂達朗 (中外製薬会長兼CEO、東京) 「新渡戸スピリットを継承し日本/世界のリーダーが輩出されることを祈念」
- 戸田信之 (月島食品工業社長、東京) 「多くの先輩が思い描いた理想の世の中が永遠に引き継がれますように！」
- 坂倉雅夫 (元奥村組営業部長、千葉市) 「札幌農学校・北大生たちの無償の行為を広く世に知らしめる発信基地に！」
- 浅野元広 (弁護士、札幌市) 「学習権は「人権中の人権」です。遠友夜学校の精神が永遠に継承されますように」
- 出口秀樹 (出口税理士事務所代表、札幌市) 「札幌から世界に羽ばたく人材のため、地域を支える人材のために！」

吉田均（元シーラスロジック社長、横浜市）「記念館での活動を通して交流の輪が広がっていくよう期待し応援しています」

青木誠雄（北海道人事委員会事務局長、札幌市）「北海道の未来を創る多彩な人々が育まれることを期待しています」

亀田育美（主婦、札幌市）「崇高な先人の思いこそ、現代に必要な気がします」

山田雄亮（北海道コカ・コーラ取締役、札幌市）「新渡戸稲造が重視した一般教養を高める場になって欲しいです」

長沼修（元北海道放送・札幌ドーム社長、札幌市）「自主独立、博愛の精神を新渡戸稲造に学ぼう」

但野茂（函館工専校長・北大名誉教授、函館市）「次の世代を担う人材も新戸部精神で北海道から多く輩出することを
小池孝良（北大名誉教授、札幌市）「遠友夜学校が学びの灯火でありますように」 期待しています」

柿本敦史（富良野市保健福祉部長、富良野市）「記念館から次世代を担う新渡戸の子が輩出されることを願います」

久田徳二（北大農学研究科客員教授、札幌市）「真の愛国主義と国際主義、慈愛の精神と実践の拠点になりますよう」

芦原伸（ノンフィクション・紀行作家、東京）「混迷する現代であるからこそ新渡戸スピリッツから学びたいものです」

溝口尚重（レガロキャピタル取締役、東京）「正解無き問いを立て解決に挑む『世界市民』輩出の場となることを祈念」

吉崎由美子（鹿児島大学准教授、鹿児島市）「北海道から活躍できる人材が育まれることを応援しています」

横田修（トクヤマ社員、東京）「北海道農水産業の更なる国際化に資する場になることを期待しています」

高橋克幸（富良野市ぶどう果樹研究所、富良野市）「武士道精神、多くの若者に伝わることを願っています。」

藤本桂（ホテルポールスター札幌総支配人、札幌市）「観光都市札幌の古くて新しい名所となることを期待しております」

竹花稔彦（ADEKAライフサイエンス材料研究所、東京）「偉大な先人の精神を継承した人材の育成を期待しています」

柿本雅史（食品加工研究センター室長、江別市）「色々な方が集い明るい未来を創るための連携交流の場となることを
野口侖（合同酒精、牛久市）「北海道の学びの中心地として栄えることを期待しております」 祈念します」

梶谷辰哉（一社・緑の循環認証会議事務局長、東京）「『武士道』の精神が日本中そして世界に発信されることを期待します」

鈴木淳司（大成建設㈱常務執行役員、東京）「『志』を持った若者が成長し世界に羽ばたく拠点となることを期待します」

小野塚修一（北海道銀行産業戦略部長、札幌市）「本道を愛し、その更なる魅力を育み発信できる人づくりを期待します」

粗信仁（政策研究大学院大学特任教授、東京）「世界各地で多くの同窓生が活躍しています。伝統のフロンティア精神を
田崎雄大（無臭元工業（株）社長、東京）「当社は、新渡戸精神で地球環境の浄化に努めています」 次世代へ」

石栗秀（日本甜菜製糖取締役、市川市）「開拓者精神を胸に、世界で活躍する人材の育成を祈念致します」

波多勇（こうべ人間関係研究所代表、神戸市）「気楽に学び、楽しめる市民の憩いの場になりますように！」

阿部學（元新潟大学大学院教授、東京）「明治期、叔母達が山鼻から歩いて通学した。恩返しに貧者の一灯を灯します」

別所智博（㈱クボタ顧問・元農水省技術総括審議官、東京）「不透明で困難な今を打ち破る有為な人材の輩出を期待します」

岡本大作（㈱植物育種研究所代表取締役、栗山町）「実現に向けて応援させていただき、私も汗をかくつもりです！」

飛田稔章（JA北海道中央会会長、幕別町）「農の精神を大切に、新渡戸先生の教えと共に活動される事を望みます」

高井保秀（オルソリバース㈱監査役、我孫子市）「学ぶことは視野を広げ、頭を柔らかくする。共に育ちましょう」

江崎佑（ジョージ農園/HIROKA JAM代表）「フロンティア精神を常に抱き続ける母校をこれからもずっと応援しています！」

長田和夫（北海道生涯学習協会職員、札幌市）「いつでも、誰でも、どこでも学べる環境づくりのご支援をします」

小野桂子（ビジネスサイエンス&テクノロジー代表、東京）「人材育成の精神を継承する一方、革新を恐れず発展を願います」

高田康一（北海道協同組合通信社編集部長、札幌市）「先人の教え、協同の精神を伝える場所になってほしいです」

青山淳平（作家、松山市）「遠友夜学校の教育精神が広まることを応援し期待します」

伴秀実（元 NTT 北海道テレマート社長・星槎道都大特任教授、札幌市）「一生の学びに楽しく出会う場に。“座辺師友”

「ひと言応援 第3弾」 私たちも21世紀の札幌遠友夜学校設立を応援しています

(到着順。肩書はメッセージを頂いた時のものです。2020.7.1~2022.10.7)

廣重勝彦 (北大新渡戸カレッジフェロー、横浜市)「学びたいという意欲のあるすべての皆様にとり、希望の場となることを
矢島収 (北海道消費者協会専務理事、札幌市)「志は高く！世界の若者にエールを！」 切に願っております」

細井眞澄 (眞澄建築設計社代表、さいたま市)「新渡戸記念中野総合病院の建築顧問として新渡戸精神を継承しております」

三木起代美 (翻訳家、静岡県長泉町)「小さなお子様でも興味の持てる知識一辺倒ではないワークショップの場に」

武野伸二 (北海道消費者協会専務理事、札幌市)「世界に羽ばたいた郷土の偉人をもっと大切にしたいですね」

久保信彦 (一社 アニマルウェルフェア畜産協会顧問、札幌市)「50年後の北海道を築く集団になって欲しいですね」

山田勝重 (フジッコ取締役、豊中市)「自信を信じ、考動する人格形成を下支えできる記念館となるよう期待」

渡邊二郎 (ブリヂストンビジネスサービス(株) 社長、東京)「大いなる志をもって学びを重ねる若人の夢が叶いますように」

植松高志 (北大関西同窓会会長、大和郡山市)「皆で創る記念館が『世界の夢と希望のかけ橋』となることを祈念します」

石島力 (酪農学園常務理事)「21世紀の寺子屋!! やはり人が宝。多種多様な人材を育てる拠点となるよう期待してます」

三ツ井敏明 (新潟大学農学部教授、新潟市)「記念館を通じてチャレンジ精神が末永く引き継がれることを願ってます！」

瀬川明廣 (長沼町民生委員児童委員協議会会長、長沼町)「大志！文化！平和！台湾旅行を通して新渡戸精神を知ったこと

富岡圭 (主婦、札幌市)「新渡戸先生の思いをつなぐ応援をしたいです」 私の人生の宝物です」

杉江和男 (北大校友会エルム会長、佐倉市)「女性を含めた貧困児童の教育は、全人教育実践の場でも有ったと思います」

谷寿男 (鷹栖町長)「希望の大地・北海道が世界の人々の学びの場となることを期待しています」

吉村美穂 (ソプラノ歌手、草津市)「キリストの固い岩の上に建てられた、この学び舎に祝福がありますように」

野田常喜 (ピアニスト、京都市)「新渡戸氏のキリストへの信仰と志しを広く知らせる拠点となりますように」

堂真道 (どう歯科クリニック代表、札幌市)「新渡戸稲造先生の素晴らしい功績が多くの人々の知る所となりますように」

川村和彦 (熊谷組執行役員、東村山市)「新渡戸造先生の想いを受け、北海道の大地から世界を変える人材が生まれ続ける

涌井和広 (ローソン上級執行役員、鎌倉市)「北からの良い風を楽しみにしております」 ことを祈っております」

福山利範 (新潟大学名誉教授、新潟市)「カオスの世界、立て直す新基軸を創出する若者よ、出でよ、北の大地から」

合田正毅 (新潟大名誉教授、新潟市)「新渡戸稲造や内村鑑三などなど、札幌農学校が輩出した人材は世界の宝です」

加藤祐輔 (農研機構ユニット長、北大第1号の女子学生・加藤セチ縁者)

「後進の女性研究者を大事にしたセチも、思いは新渡戸先生と同じでしょう」

栗木隆 (江崎グリコ(株)取締役、吹田市)「憧れの北の大地にまた一つ夢と希望の場を作ってください」

西崎博史 (児玉源太郎顕彰会事務局長、周南市)「札幌遠友夜学校と児玉文庫の精神が今に生かされることを願って」

当真要 (愛媛大学農学研究科准教授、松山市)「開けた学び舎からたくさんの挑戦者が生まれ飛び立っていくのを願う！」

大利徹 (北大総合化学院長、札幌市)「遠友夜学校記念館からの新渡戸スピリットの発展を期待します」

早坂純夫 (剣淵町長)「歴史に学び、今を成し、未来を創造する。前例は自らが創るもの。」

坂上悟 (公財 北海道農業公社企画管理担当部長、江別市)

「我が国をリードする世界レベルの人材が輩出される拠点となることを祈念します」

山本進 (東神楽町長・北海道公民館協会会長)

「現在にも通じる新渡戸稲造氏の理念を形にし、地域で共に学び、未来を創る人材を育てましょう」

石田康幸 (岩見沢農業高校教諭、岩見沢市)「新渡戸稲造先生の精神から、次代を築く創造力を学べる場。楽しみです！」

吉田典之 (読売新聞東京本社編集委員、東京)「太平洋の橋を志すも釘の一本止まり。後進の勇躍を願っています」

高橋義文 (九大農学研究科准教授、福岡市)「新渡戸先生の遠友夜学校が一日でも早く完成されることを祈っております」

小久保和孝 (札幌市民、札幌市)「全ての人々が学ぶ喜びを得られるメモ(泉)になる事を願っています」

松村耕一 (札幌市、(株)マリヤ手芸店代表取締役会長)「記念館で本物の日本のココロをとりもどしましょう」

松中照夫（酪農学園大学名誉教授、恵庭市）「『今だけ、カネだけ、自分だけ』の世の中だからこそ新渡戸精神が必要です」

西山泰正（元道農政部長、江別市）「新渡戸スピリットに溢れた記念館と北の山田錦デビューが叶います様に

佐藤郁子（国際ソロプチミスト札幌・理事）「『すべての女子に教育の機会』の拠点になることを願います」

内山恭子（株丸升増田本店・代表取締役）「持続可能な社会の実現を目指し企業として国際ソロプチミストの一員として

応援してまいります」

吉本諭（佐世保市、長崎県立大学教授）「新渡戸先生の精神と想いを学び・伝える拠点の建設に期待しております」